

全国保険医新聞

5月5日・15日

2024年

発行所／発行人
全国保険医団体連合会
〒151-0053
東京都渋谷区
代々木2-5-5
新宿農協会館内
03-3375-5121
03-3375-1885
会長 竹田 智雄
振替口座 00160-0-140346
購読料 年共1万円750円
(会員の購読料は、会費に含まれています)

主な記事

高齢者医療費3倍化 2
「健康で長生き」が
贅沢に
維新の高齢者医療3倍化の提言による影響を考える。

歯科改革提言④ 3
在宅などのニーズ
に対応した歯科医
療政策を
第4回は、歯科医療の二
ーズの変化を中心に解説
する。

- 4 歯科社保情報
記載要領、略称通知
- 6 選択的夫婦別姓⑥
事実婚夫婦の代理意思
決定者は誰か
- 6 シマチャビ⑬
手帳に映る写真家の視
線
- 7 ルボ能登半島地震⑦
写真家・村山嘉昭氏
- 8 第39回
医療研究フォーラム
愛媛・松山で開催

フォローして最新情報をキャッチ



<https://hodanren.doc-net.or.jp/>

「利用率に関係なく保険証廃止」

マイナ保険証の利用率が5・47%（3月）と低迷する中、武見敬三厚労大臣は4月18日の参院厚労委員会、「マイナ保険証利用率と関係なく12月に健康保険証を廃止する」と答弁した。倉林明子参院議員（共産）の質問に対する答弁。強引な推進策で医療現場や薬局・患者双方に混乱が起きている。強引な普及策は中止すべきだ。



4月18日の参議院厚労委員会で答弁する武見敬三厚労大臣

武見大臣は「マイナ保険証を利用するか否かは本人の意向（厚労省としては12月時点の利用率の目標は設定しない）」と断言した。その上で「マイナ保険証の利用率の推移にかかわらず、24年12月に健康保険証を廃止する。12月以降の医療機関受診に支障が生じるとは考えていない」と強弁した。

利用促進で患者と医療機関に軋轢
厚労省は目標を設定しないと言いが、医療機関・薬局には「自主目標」

を示して目標を決めさせている。その結果、「リハビリで通院中。3月までは月1回の提示で良かったのに、4月1日以降、週5回の通院の都度、マイナ保険証の利用を求められて大変だ」「受診先医療機関で『マイナカード取得していない』と答えると、12月に健康保険証が廃止されるからあきらめてマイナカードを作った方がよいと強要された」「薬局でマイナ保険証の声掛けをしているが、マイナカードの説明に時間と手間が取られ、行列もできた」など、強引な

5.47%

マイナ保険証

94.53%

健康保険証

95%が保険証で何の軋轢もない
政府は、利用率低迷を打開するため、5月から7月を「マイナ保険証利用促進集中取組月間」としている。テレビCMに芸能人を起用する。しかし、武見大臣が「利用率の目標設定ない」と答弁したことは同キャンペーンに多額の税金投入することの是非も問われる。95%が現行の健康保険証を使用しており、何の軋轢も起きていない。マイナ保険証利用は患者の任意の意思による医療機関・薬局にマイナ保険証利用を患者に呼び掛けさせるキャンペーンは中止すべきだ。

利用促進策で医療現場・薬局・患者双方に混乱・軋轢が生じている。説明責任やクレームを押し付けるな
国は「医療の質が向上

する」「医療DXの基盤」とマイナ保険証利用のメリットを強調しているが、そのいずれも健康保険証で利用できるため、大したメリットはない。
マイナカード取得やマイナ保険証利用は任意なのにマイナカード取得やマイナ保険証利用を押し付ける事案も生じている。患者・国民への説明責任やクレーム対応は医療機関・薬局に押し付けてほしい。

河野大臣が「通報」呼び掛け 保険証提示求めただけで



河野太郎デジタル大臣は4月23日記者会見でも「文書」は問題ないと答えた

河野大臣の文書配布はこうした状況を踏まえ、医療現場と患者の無用な対立をあまり混乱をもたらさず、呼び掛けた文書は直ちに撤回すべきだ。

河野太郎デジタル大臣は自民党国会議員に、保険証持参を呼び掛ける医療機関への脅しとも取れる文書を配布したり呼び掛ける行為は厚労省も認めている。文書配布は患者と医療機関の軋轢を生むだけだ。

福岡歯科協会が3月末に公表した調査では、7割の歯科医療機関でマイナ保険証を巡って何らかのトラブルがあった。トラブルは続いている。

自民党支持者に「通報」促す
文書ではマイナ保険証の利用率が低迷する原因を「医療機関受付での声掛け」にあるとした上で、マイナ保険証の利用を受け付けていなかったり、マイナ保険証利用者には紙の保険証の提示を求めた

医療機関が患者に保険証の持参を呼び掛けたり医療機関窓口で健康保険証の提示を求めるのは当然だ。利用が進まない理由を医療機関のせいにするのは八つ当たりもいところだ。

4月10日の医療保険部会に厚労省が提出した資料でも患者が持参するものとして「マイナカードまたは健康保険証」とし、医療機関等のホームページに掲載することを求めている。

河野大臣は自民党所属の国会議員に対し、マイナ保険証の利用ができない医療機関を国のマイナバー総合窓口と連絡するよう、支援者に呼び掛けることを要請する文書を出していた。

河野大臣は自民党所属の国会議員に、マイナ保険証の利用ができない医療機関を国のマイナバー総合窓口と連絡するよう、支援者に呼び掛けることを要請する文書を出していた。

現時点で健康保険証は廃止されておらず、24年12月2日以降も最大1年間の経過措置があり健康保険証は何の問題もなく利用できる。

厚労省も保険証持参を呼び掛け
に当該医療機関の「通報」を呼び掛けることは患者と医療機関の軋轢を広げるだけだ。

「トラブルは続いている」
福岡歯科協会が3月末に公表した調査では、7割の歯科医療機関でマイナ保険証を巡って何らかのトラブルがあった。トラブルは続いている。

医療機関が患者に保険証の持参を呼び掛けたり医療機関窓口で健康保険証の提示を求めるのは当然だ。利用が進まない理由を医療機関のせいにするのは八つ当たりもいところだ。

河野大臣は自民党所属の国会議員に、マイナ保険証の利用ができない医療機関を国のマイナバー総合窓口と連絡するよう、支援者に呼び掛けることを要請する文書を出していた。

現時点で健康保険証は廃止されておらず、24年12月2日以降も最大1年間の経過措置があり健康保険証は何の問題もなく利用できる。

羅針盤
やめたくてもやめられない「依存症」
大リーグで活躍する大谷翔平を巻き込む違法賭博の深淵は、元専属通訳・水原一平の虚飾とキャンパル依存症だった▼大谷ファンの私は、新年度なのにやる気が出ない。医療従事者の賃上げに向けた新点数を確認しながら、医師・歯科医師は含まれていないことを確認し、ますます重い気分になる▼小林製薬が製造する紅麹成分入りのサプリメントを摂取した人が、腎不全などを起こすなどとして相次ぎ死亡した。長期の服用で臓器が壊死する人もいたという。入院患者数も日々膨らんでいる▼問題の製品は「紅麹コレステヘルプ」という。その名がちらっと物語るように小林製薬はネーミングの妙で話題商品を次々に出し、業績を伸ばしてきた。製薬業でありながら、専門家のあるべき精神を失い利益追求に傾いている▼健康を願ってドラッグストアでサプリメントを買求める人たちの健康をどれほど大事にしたか、企業精神を疑わざるをえない腹立たしさが残る。安倍政権の思慮深いとは言えない経済成長戦略を利用し「機能性表示食品」というだけの所詮、怪しい食品だった。